

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
平成16年10月20日発行(毎月1回 20日発行)
物 性 研 究 第83卷 第1号

ISSN 0525-2997

vol.83 no.1

物性研究

2004 / 10

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行いません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不相当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 「物性研究」に掲載される論文の著作権は、物性研究刊行会に帰属することとします。但し、著者が著作物を使用することをさまたげるものではありません。
4. 本誌の論文を欧文の論文中で引用する時には、Bussei Kenkyu (Kyoto) **76** (2001), 1. のように引用して下さい。

[原稿作成要領]

1. 原稿は、原則として日本語に限ります。
2. 投稿原稿は2部提出して下さい。但し、研究会報告は1部で結構です。
3. 別刷を希望の場合は、投稿の際に、50部以上10部単位で、注文部数・別刷送付先・請求先を明記の上、お申し込み下さい。別刷代金については、刊行会までお問い合わせ下さい。
4. ワープロ原稿を歓迎します。原則として写真製版でそのまま印刷されますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。
 - 1) 用紙はA4を縦に使用。(印刷はB5になります。縮小率86%)
 - 2) マージンは、上下各約3cm、左右各約2.5cm。1ページに本文34行、1行に全角文字で42字程度にして下さい。
 - 3) 第1ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、本文との間に受理日を入れるので、余白を少しあけて下さい。
 - 4) 図や表は本文中の該当箇所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
 - 5) 体裁については、上記は一応の目安ですので、多少の違いがあってもかまいません。
5. 研究会報告の作成要領については、物性研究ホームページをご覧ください。か、刊行会までお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内
物性研究刊行会

Tel. (075)722-3540, 753-7051

Fax. (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

編集後記

国際会議で講演してもらう外国人の招聘書類を作成している。といっても、形式的な部分については、優秀な秘書さんが大体作って下さるので、非常に助かっている。さて、秘書さんに作って頂いた旅行日程表に、見慣れない地名があるのに気がついた。関西空港の所在地が、大阪府泉南郡田尻町となっている。どうもこれを書かないと、書類が上の事務から突き返されるらしい。

これまで、あそこは赤字財政で有名な泉佐野市だと思い込んでいたので、地図を見てみた。すると、関西空港島は3つの自治体、大阪府の泉佐野市、泉南郡田尻町、泉南市に分割されているらしい。さらに詳しく見ると、旅客ターミナルビルは泉佐野市と田尻町に跨っているが、関西空港事務所は田尻町の部分にある。これが関西空港の所在地が大阪府泉南郡田尻町となる根拠なのだろうか。しかし、日本の関西空港（KIX）と言え、どこの空港を指すのかはワールドワイドに一意的であり、そのようなマイナーな地名を書く必然性があるとは思えない。まあ、これは単に機械的に書きさえすればよいので、対応は難しくはない。

もっと厄介なルールとして、外国人が外国で購入した航空券の代金をこちらの予算から払い戻すためには、航空運賃と航空保険料を分けて書いた領収書が必要だというものがある。しかし、通常、後者は前者に自動的に含まれるので、なかなか外国の旅行代理店には理解してもらえず、そのような領収書は容易には発行してもらえない。今もイスラエルの旅行代理店に問い合わせているが、まだ返事はない。

会議の資金の多くは、国の学術振興のための予算から来ている。それを使わせてもらっている我々の使命は、効率的に学術を発展させることであろう。しかし、この件に限らず、必然性の理解できないルールへの対処が、確実に我々の研究時間を削っているのは、皮肉な話である。恐らくどこでも似たような状況なのだろうから、このような本質的ではない作業をできる限り短時間でこなせるように、自分を訓練するしかないのだろう。

(Y. N.)

[物性研究]

編集長

武末 真二 (京大・理・物理)

編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)
北村 光 (京大・理・物理)
田中 耕一郎 (京大・理・物理)
中尾 裕也 (京大・理・物理)
陰山 洋 (京大・理・化学)
太田 隆夫 (京大・基研)
常次 宏一 (京大・基研)
戸塚 圭介 (京大・基研)
村瀬 雅俊 (京大・基研)
森成 隆夫 (京大・基研)
大木谷 耕司 (京大・数研)

各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)
内田 就也 (東北大・理・物理)
藤本 仰一 (東大・教養・基礎科第一)
柳瀬 陽一 (東大・理・物理)
笹本 智弘 (東工大・理工・物性物理)
樋口 雅彦 (信州大・理・物理)
岡本 祐幸 (分子科学研)
小西 哲郎 (名大・理・物理)
関本 謙 (ルイパスツール大・物理)
菊池 誠 (阪大・理・物理)
水口 毅 (大阪府大・工・数理工学)
水島 健 (岡大・理・物理)
吉森 明 (九大・理・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

物 性 研 究 第 83 卷 第 1 号 (平成 16 年 10 月号) 2004 年 10 月 20 日 発行

発行人 武 末 真 二 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学湯川記念館内

印刷所 ショウワドウ・イープレス
株式会社 田村 徹 〒606-8225 京都市百万遍交差点上ル東側

発行所 物性研究刊行会 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学湯川記念館内

年額 19,200円

[物性研究]

編集長

武末 真二 (京大・理・物理)

編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)
北村 光 (京大・理・物理)
田中 耕一郎 (京大・理・物理)
中尾 裕也 (京大・理・物理)
陰山 洋 (京大・理・化学)
太田 隆夫 (京大・基研)
常次 宏一 (京大・基研)
戸塚 圭介 (京大・基研)
村瀬 雅俊 (京大・基研)
森成 隆夫 (京大・基研)
大木谷 耕司 (京大・数研)

各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)
内田 就也 (東北大・理・物理)
藤本 仰一 (東大・教養・基礎科第一)
柳瀬 陽一 (東大・理・物理)
笹本 智弘 (東工大・理工・物性物理)
樋口 雅彦 (信州大・理・物理)
岡本 祐幸 (分子科学研)
小西 哲郎 (名大・理・物理)
関本 謙 (ルイパスツール大・物理)
菊池 誠 (阪大・理・物理)
水口 毅 (大阪府大・工・数理工学)
水島 健 (岡大・理・物理)
吉森 明 (九大・理・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

物 性 研 究 第 83 卷 第 1 号 (平成 16 年 10 月号) 2004 年 10 月 20 日 発行

発行人	武 末 真 二	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	ショウワドウ・イープレス 株式会社 田村 徹	〒606-8225	京都市百万遍交差点上ル東側
発行所	物性研究刊行会	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

年額 19,200円

会員規定

個人会員

1. 会費：

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお振込み下さい。

年会費 9,600円

1st Volume (4月号～9月号)

2nd Volume (10月号～3月号)

振替用紙は毎年2月号にとじ込んであります。振替用紙が必要な場合は、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 01010-6-5312

2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

3. 送本先変更の場合：

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、すぐにご連絡下さい。

4. 会費滞納の場合：

正当な理由なく1年以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご注意下さい。

機関会員

1. 会費：

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、**年会費 19,200円**です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類（請求、見積、納品書）が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に下記までご連絡下さい。

物性研究刊行会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

物 性 研 究 83-1 (10月号) 目 次

- 河川流と河床・河道変動の水理解析法……………細田 尚………… 1

- 研究会報告
「動的システムの情報論3」…………… 77

- 編集後記…………… 161

物 性 研 究 83-1 (10月号) 目 次

○河川流と河床・河道変動の水理解析法……………細田 尚…………	1
○研究会報告	
「動的システムの情報論3」……………	77
○編集後記……………	161